

## 議会報告会・意見交換会記録

記録作成：議会基本条例推進委員会

- 開催日時：平成 27 年 4 月 26 日（日）9 時 00 分～11 時 58 分
  - 開催場所：生涯学習センター（ラディアン）ミーティングルーム 2
  - 参加者：19 名
  - 主催者側：議員（14 名）、議会事務局（3 名）
  - 次第
    - ①挨拶（添田議長）・自己紹介（議員全員）
    - ②予算の概要と審査内容について説明 …予算審査特別委員長（根岸）
    - ③予算審査に関する質疑応答
    - ④常任委員会の議案審査内容及び閉会中の継続調査について説明
      - …総務建設経済常任委員長（桑原）
      - …教育福祉常任委員長（小笠原）
    - ⑤各常任委員長の説明に対する質疑応答
    - ⑥意見交換会
- \*②・④は当日配布資料に基づき説明を行った。

### <質疑応答>

#### ◆予算審査について◆

**参加者：**言葉の意味を教えてください。民生費の国からの特別会計の 70 億円位のお金に対して繰出金というのがあります。これは 5 千万円位あるかな。これはどういう基準で決まっていくのか。

**議長：**保険料及び国からのお金と、それに足りない部分が繰出金として町の一般会計から出されています。町の職員の経費等に使われます。介護保険、医療保険、後期高齢者特別会計が年々増加しているので、繰出金も増加しています。将来的には 65 歳以上、第 1 号被保険者の保険料を上げなければならないし、一般会計からの繰出金は増えていきます。これについては、皆さんに興味を持っていただきたいと思い今日も特徴づけて出させていただきます。

**根岸：**二宮町は基本的に特別会計だけでまわすのが望ましいという考えはあると思います。数年前に調べましたが、他の市町村に比べて繰出金はかなり低く抑えています。

**小笠原：**教育福祉の案件なので、私からもお答えいたします。国保特別会計に介護保険特別会計、後期高齢者特別会計とありますが、国保繰出金が先ほど 2 千万円上がったという話がありました。一般会計から国保特別会計に今年は 1 億 5 千万円入れているなか、国から 890 万円、県から 5 千 600 万円お金が入っています。国保のなかで一般会計繰出金はそれ程ではないのですが、保険基盤安定繰出金というのが高くなって、全部のこの 5

項目を足した繰出金となっている。先ほど議長が言った職員給与費繰出金が約 4 千万円となっていて、やはり介護特別会計繰出金に関しては、国からも県からもお金が入っていますが、町単独で 3 億 4 千 541 万円、今年是一般会計から介護保険に入れていきますから、どれだけ介護保険が私達の町で大きな影響力があるかと分かっていたらと思います。後期高齢者医療保険は 3 億 6 千 900 万円ですが、県支出金はそこに 4 千 100 万円入っています。ですので三つの特別会計の中で、国保はそんなに繰り出していません。国保は高いと皆さんが思っていますが、国保の中で、やりくりできている部分はあると思います。この予算書は図書館でいつでも見られますので、よろしく願いいたします。

**参加者：**つまりこういうお金は地方が出して、これは国が出してという仕切りがはっきりしているという意味ではなさそうに聞こえた。そうですか。介護者が増えて来年はこのようになる、再来年はこのようになると、一般会計から繰出金は事前に読めるのか。つまり、予算が立つのかということです。

**議長：**介護保険特別会計の歳出はほとんど介護事業への給付金です。

**参加者：**すみません。私の質問の主旨は一般会計のなかで収入が下がって行って、二宮町が自分で負担するところで下げざるを得ないとき、何を優先していくのか。つまり何に影響するかということがちょっとよく分からなかった。特に民生費が大きな割合を占めているから、これから収入が下がっていくときに、5 年 10 年とどのようなことがどのように変化していくのか。特に民生費ですね。

**議長：**正直に申しまして、私にはそこを具体的にどうすればいいかと考えられるほどの知識はありません。しかし、地方自治体の財政を保つために地方交付税があります。フォーマットがあり複雑な計算で、我々には分かりませんが、基準財政需要額として町が必要としているお金が計算されます。同様に基準財政収入額が決まり、その差額を国が地方交付税で賄いましょうということです。先ほど臨時財政対策債が増えていると説明しました。地方交付税、約 10 億円とありましたが実際には 15 億円以上あります。ところが国は全部出せないで、差額を町が一時的に臨時財政対策債として借りてくれということです。元利合計を後で国が返しますということですが、どんどん雪だるま式に増えていくという状況です。国が補填できるものが地方交付税で、民生費その他加味された形で補填していくのだが、それができていません。だから、町の責任、施策が問われると思われれます。民生費で関係があったのは、先ほどの地域包括ケアシステムです。医療費や介護費を減らすために入院や入所でなく自宅で療養、介護し、なるべく地域で面倒を見てほしい、これで民生費を下げたいというのが国の施策です。お金が足りないことにどうするのかということに対しては、地方交付税しか今のところ答えがありません。

**参加者：**難しいことは分からないので、自分の生活に密着した質問をします。1 万 2 千円のプレミアム商品券ですが、使える範囲が町内のお店だけに限られていて、スーパー、西友とかで使えないかというお願いです。1 万 2 千円分が 1 万円だとすれば、買いたい

は山々ですが、使いたいところで使えないのは申し訳ないけど、何だこれはという人が結構います。

2番目の質問です。町のなかにコミュニティバスが通っていますが、なぜあんな大きなバスを動かすのですか。私はウォーキングをしていますが、空気をきれいにしなければいけないと言っているのに、あれは空気を運んでいるようなものです。せせらぎ公園も考えたほうがいい。追いはぎが出そうなところだ。持っている価値があるのか。質問というより意見です。

**桑原：** 総務建設経済常任委員会の管轄ですのでお答えします。プレミアム商品券ですが、1億620万円が総予算になっています。そのうち、3千221万円が20%引きの分の補助金です。6月下旬から7月上旬の予定で、商工会に往復ハガキで送っていただいて、申し込みをしていただきます。利用店舗ですが、6月中旬から新聞折込でお知らせいたします。プレミアム商品券の申し込みについては、6月10日発行の町広報でご覧いただけます。1枚千円の12枚つづりのうち、6枚は町の小売店、6枚は大型店舗か小売店で利用できます。大型店舗は5年間、商工会に加入しないと利用店舗として認められないことになっています。

**参加者：** 商工会の会員にならなければというのはおかしいんじゃないですか。税金を払っているでしょ。固定資産税を払っているのに、何でそういう助成金を町の小さな会に限定させるのか。

**二見：** 補足させていただきます。現在、西友に商工会からお願いに行っていますが、今の段階では消極的です。それから、プレミアム商品券は1人3万円までと決まっております。

**参加者：** 大型店舗がなぜ消極的なのか。

**二見：** それはたぶん、手続きが面倒になるからではないかと思っています。

**参加者：** セブンイレブンではどうか。

**桑原：** 原則的には商工会の会員である店舗だけになります。コンビニも商工会に入っていれば、使えます。

**参加者：** 現実に、商工会に入っている店よりもコンビニのほうが便利なのです。そういう店で使えるほうが本当に町民のためになるのではないですか。

**桑原：** 決まっていることとお話したので、今、私たちがどうこうとは言えない。産業振興課と商工会にお話は伝えさせていただきます。できるだけ頑張っていくので、よろしくをお願いします。

**善波：** 今、その件に関しましてレストランや皆さんの利便性のために使えるように、前回の問題を解決できるように、今のご要望のようなことを折衝してまいります。また後ほど商工会で発表させていただきます。

**参加者：** 使えるのはいつですか。

**桑原：** 9月1日から12月末日です。できるだけご利用下さい。

**参加者：**何年か前に2、3回あったが、結局は1回並んだだけで範囲が狭いので余ってしまった。デニーズもダメ、どこもダメでは困る。町からの祝金もあったが、結局、無駄にってしまったことがある。困ったので、そういうことがないように頼みます。

**参加者：**一つは二宮町は消滅可能性都市と言われている。予算を見ますと、町税が減りだした。当然のことですけど、普通このようになると自らコントロールできるお金を実現することは当たり前のことです。僕は議会に出ていないので、そういう議論をされてきたのだと思っていましたが、こういう数字になるまで、どういうことをやっておられるのか、まったく見えないので、今日、聞きたいと思っていました。いわゆる一般管理費をどのように実現したのかを知りたい。それからもう一点、重点施策4「環境と風景が息づく町づくり」の金額が大きい。第三者、建設業者にどのように発注されているのか知りたい。今の商工会もそうですが、公平な競争のもとに最も効率的なコストを追求することは、公共に求められるはずだ。いろいろ閉鎖的な中でお金が動かされるという感じがする。その2点を聞きたい。

**議長：**おっしゃる通り、経常収支比率が非常に高い。比率の計算方法がなかなか分かりにくいのですが、分母に臨時財政対策債が入っているので、それが無ければ、100%超えるくらいの比率です。議会としては、一般質問で常に議論しています。経常経費を減らすために一つは行政改革です。戦略的行政をすることで、町は10年以上行政改革をやり続けていて、今、4次の行政改革です。議会は、定性的な評価ではなく、定量的なものを要望として出している。もう一つは資産の管理、民間でいうところのバランスシートです。町もしっかりとしたものを作っています。それに対して、資産の適正化を図れと一般質問で議論しています。資産にかかる行政コストについて、適正化を議論しています。

**参加者：**それをまず最初に出してほしい。そうすれば町を信頼できる。あとで若者呼び込もうとしても、それが無いと安心感を持ってない。

**議長：**なるほど、分かりました。歳入ですと、我々みんな危機感を持っていて、生産年齢人口を上げることと同時に、全体人口減を抑えなくてはならないのです。消滅可能性都市ということは、30年後に18歳から35歳くらいの女性の人口が半分以下になるということを経験計算で出しているものです。ですから、できるだけ人口を維持したい。定住促進計画、子供子育ての充実、高齢者の住みやすい町、空き家バンク。人口の問題は常に議会で問題にしている。執行者ともども常に対象課題です。それからコストを下げることですか、入札は、今は電子入札なので、予算より常に決算が安くなっています。

**参加者：**おっしゃったことが定量的に織り込まれているのか。最初の合理化の件が一番単純なのは人件費で頭数×報酬です。普通、手を着けざるを得ないはずですが、町長自ら堅持するようですが、報酬をこうしようとするのは、今度の予算に入っているのか。

**議長：**性質別予算があって、人件費、物件費とかで出しています。今の話ですと、単純に人件費を減らすと、その分、委託になってくるので、物件費が増える。二宮町は減っていません。単純な議論にはならないのです。我々は具体的に一般質問で議論しています。

**参加者：**町の予算案をそのまま通しているという話だと思います。それについて審査委員会があると受け止めています。公共施設再配置については予算が付いていない。議会報告会には、前回は出ました。ずっと計画的にやりましょう。予算も付いていないのにやりましょうというのを、どうして通したのかを聞いてみたいです。

**議長：**公共施設再配置というのは、今すぐ現実的に問題になるものではなく、昭和40年、50年の高度成長期に建てられたものが多く、耐用年数による更新が、今後50年間に出てくるということです。50年で全部建て替えると245億円の費用がかかると試算されています。土木費でみると、平成27年度予算では8億円とありますが、実際公共施設の更新に当てられるお金は年間1億から2億円しかなく、全部で64億円しか出せないという試算がされています。予算のなかで、検討、議論ができるように今から調査・研究していきたいというのが、議会の考えです。

#### ◆総務建設経済常任委員会の報告について◆

**参加者：**たいへん広範囲で、難しい。この内容では、短い時間にとっても済まないと受け止めました。2%職員の給与が下がるとのことですが、私、サラリーマンを40年やってみて、やる気というか士気ということで、議会は職員のためにどのような意見、考えをお持ちですか。

**桑原：**給与の格差が広がってきており、民間の方々も、それなりの引き下げ幅が出てくる。公務員もそれに影響を受ける。

**議長：**人事院の勧告によるもので、都市部は民間が公務員より高い。地方は逆である。二宮町は地方となります。おっしゃる通り二宮町職員給与レベルは県でも最も低いほうです。3年間は猶予があります。3年あれば号が上がリ、それに伴い給与も上がるという苦肉の策であると議会は理解しました。

**参加者：**2%下げて、ボーナスで上げる。ただし、給与は下がっている。生涯獲得賃金で考えますと下がります。それでやる気が出ますかと心配しています。議員さんは承知ですか。どう考えましたか。

**桑原：**二宮町は、皆さん知っている通り、給与が低い。しかし、一生懸命頑張っている。議員も何とかしたいと思っています。

**参加者：**第6号議案の一般職の任期付き職員とはどういうことか。それから、月給の引き下げと期末手当の引き上げでトータル的には変わらないということですか。

**桑原：**任期付き職員は保育士さんと保健師さんです。年収は変わりません。(※注)  
(注；この条例改正は特定任期付職員に関するものであり、職種は医師・弁護士です。)

**参加者：**プラマイゼロですか。

**桑原：**そのように理解しています。

#### ◆教育福祉常任委員会の報告について◆

**参加者：**趣旨採択についてしっかりお聞きしたいです。否決のカモフラージュになっている。昔、議会用語で市町村で使われていたものです。事実、県の議会事務局の職員が、ここ10年趣旨採択という言葉は聞いたことがないと言っていました。

今から4、5年前に傍聴に来られていた地元の方がたが趣旨採択と言うことを聞いて喜んで帰られたことがあります。否決されたのに喜んだということがある。

**議長：**おっしゃるとおりで、趣旨は理解するが実現が難しいものを趣旨採択にしています。議会でも議論していました。不採択ということで、近いうちには変わっていくと思いません。まさに逃げだと思えます。

**参加者：**この報告会、参加者が非常に少ない。新聞の折り込み紙を見てはじめて知りました。日にちが近い時に広報しないと皆さん忙しい。工夫してもっと多く来られるようにすべきだ。

二つ目は、戦略的行政運営で、産学連携とあります。大磯町の影響ではと思います。大磯町長は、お医者さんで、病院との絡みで、色々講演会など、聴いてみたいと思うようなものがあるが、対抗してか神奈川大学と連携としていくとしていますね。単なる机上の論理で報告を出してくるようなことはやめてほしい。具体的に町民に役立つことをやってほしい。

質問は、町債残高推移のところで、下水道事業特別会計があり、一般会計とほぼ同じ残高がある。下水道事業は、国や県の流れできていると思いますが、色々下水道管を延長して密度の低いところにも行っている気がするんです。実際浄化槽で間に合っているところまで無理して予算を付けているからこんなになっている。この事業は、接続率が上がってこそ意味がある。現実的な成果を地域ごとの接続率を出してもらったりして推進すべきだ。わたしは真面目だからすぐ付けました。周りは接続している家庭は増えていない。接続してない家庭ずっとありますよ。私のところはちょっと奥まっついて60~70万かかった。配管から遠いところがあると100万かかります。これには補助もありますが、一律ではなく、傾斜的な補助にして、遠い場合は、補助率も上げないと。接続して処理することが目的だから接続率を上げるためにどうするつもりなのかということを知りたい。

**議長：**議会では、勸奨のための割引制度、補助金くらいしか議論していません。ポンプアップの必要などところもありますが、まとまった軒数のあるところで町がポンプアップをしたことは聞いたことがあります。今後一律ではなく、長さに対して補助率を上げるなど議論していきたいと思えます。

**参加者：**「心身きりり条例」とはどういうものか。議員提案の条例を目指すものかどうか。前回の議会報告会の時に公立学校の将来ビジョンについて繰越すとあった。それについて議論した結果が学校施設の統合ということになるのでしょうか。

**小笠原：**はい。二つともおっしゃる通りです。学校施設の統廃合というと、どこかを無くすということになり、それぞれの地域との話し合いもあります。茶屋の報告会でも意見

が出ましたが、議会だけの机上の論理だけではできませんので、統合について全般的に研究していく予定です。小中一貫についても、再度視察に行きたいと考えています。

**参加者：** 今まで二宮町といえば長寿の町。ところが健康長寿の町と言うからには祝金くらい払ってやればと思いました。さっきの健康の町二宮は、良いことだと思いました。

**小笠原：** 敬老祝金のことです。平均寿命が 80 歳の日本では 77 歳は長寿というより一般的な年齢なのです。また 88 歳、100 歳につきましては、存続いたします。是非とも長生きしていただけますようお願いいたします。

**参加者：** 陳情第 2 号、西友歩道橋です。県道を挟んだから県が管理するのですね。JR を挟んだ歩道橋ですが JR のものではないのか。7 千万円は大きいと思って。削ってどうするは別ですが、いるのですかという質問です。

**議長：** 西友のほうは 横断歩道を作るという考えもあるのです。横断歩道を作るのは町道でも県道でも県の許可が必要です。

### <意見交換会>

**参加者：** 議会を何度か傍聴しましたが、正直言って皆さんの声が小さい。回答の声が小さい。地域コミュニティ紙があります。皆さんの質問に対して、私からするとかなり失礼なことを言われて議員の方々は言われっぱなしでいいのか。議会として反論するなり謝るなりどうするのか。

**議長：** 議会そのものに対する事実と反するものに対しては公的なホームページにおいて反論もあるかと思いますが個人についての意見については議会として向かい合うことは考えていません。

**参加者：** 先日、大磯の町議から何度かチラシがまかれた。あれは二宮町議会に対する挑戦が含まれていると思います。それに対してはどうでしょうか。

**議長：** それが何か、具体的には言いません。大磯の議員さんがいろいろ調べられました。二宮町議会としては請願が出されましたし、一般質問もしました。議会として、我々ができる範囲で町の担当部署とともに県へのヒアリングも含めて、あらゆる情報を集めました。町の担当者とはいろいろな情報を共有していました。一般質問で答えが得られなかったことは、それとして議論しています。大磯の議員さんがわれわれの知らなかったことをどのくらい知っていたか分かりませんが、我々を非難したとは理解していません。

**参加者：** 私は釣りが趣味で、年じゅう海へ行っています。去年、梅沢で 2 名の小学生が死亡したことご存じですね。テレビでも言われましたし。あのあと町長はすぐに塀を付けました。大磯境から国府津境まで 26 ヶ所くらいです。日本の行政は犠牲者が出ると早いです。福知山線にしる二宮の役場にせよ。もっと平たく言えば、死人が出なければ何もやらないんです。日本の行政は。あのあと地曳きの時に私町長と教育長に言ったんです。体育祭の時だったと思いますが、海を見ていない子供さんや大人の方もいらっしゃるから役場で是非ビデオを撮って見せてやって下さいと。「私ビデオ好きだからやります」と

言われた。そのあともう1回坂本町長に言ったんです。そうしたら、「皆、面白がって余計見に来ちゃったらダメだ」。市五郎丸の親方に言ったら「悪いことばかり宣伝してもらっちゃ困る」と言われました。二宮の海岸で、魚も採れる、地曳網も、海水浴もできる。でもひとたびフィリピンの南方の方に台風が来たとき、それは恐ろしいものです。皆さん嵐の時の二宮海岸を見たことありますか。心泉学園の屋上や西湘バイパスの上から撮って、楽しいときもあるけれど恐ろしいときもある。それを撮ったら皆面白がって余計見に来るなんてとんでもない発想です。それと、波が大きくなると通行止めをやる。塀ができてからですね。監視カメラが付いているから大丈夫と。プロの漁師さんの方々にご意見を求めたらどうですかって言うと責任問題になると言われた。カメラはカメラでコンピューターみたいなものでちょっとした風向きで故障したりなんかする。プロの漁師さんは予測もできるんです。これから大きくなる、小さくなると、参考のため、補助的なアドバイスをお願いしたらと思うんです。

駅に毎日行っていますから皆さん選挙の時お会いしたので全部覚えています。一番お願いしたいのは、先程の方が言われた町の切符。どこが一番使いやすいのか。この前77歳の時1万円とか貰っても買うものないから全部タバコ買っちゃいました。

とにかく海の事です。二度とああいう犠牲者出しちゃいけません。二宮の恥です。お金かけなくてもできます。私、調べました。テレビ神奈川とか神奈川新聞は持っていますよ。今までの台風の映画やテレビの気象庁の。どのくらい恐ろしいか見れば分かると思います。私は今まで西湘バイパスができる前の下町に住んでいましたから土手の上から見ていました。何でもありません。ですから見て恐ろしいときと楽しいときがある。二宮高校のボタンは山と海のデザインです。吾妻山と海岸です。日帰り観光日帰り観光と言われても、吾妻山も海岸も汚い。ですから今言ったことを参考にして下さい。要望です。あまりあてにしていません。

**参加者：**提案です。平塚駅プラットホームに「七夕さま」が流れている。私は気にしてなかったのですが、友人が、ただピンポンみたいなより感じがいいなと言っていました。吾妻山は相当、地方のほうまで有名になった。著作権の問題もあるのですが、菜の花の歌を流したらいかがかなということです。イメージが合うんじゃないかなと思いました。あとは質問です。

今日初めて議会報告会に出たんですが、自治というのは国の場合には国には3種あって立法、司法、行政と。こういう地方の数万に至らない自治における議員さんの役割というのは何をやっているのかなと正直思っていました。というのは町に職員がいらっしゃる。司法、法律ができるということです。立法について、今日初めて分かったのですが立法行為というのは小さい町においてもあるということが分かりましたけれど、それならばですね、町の職員さんを引っ張っていく一町民の声を聞きながら町長以下行政を上立って引っ張っていくといいですか、是非ともそういうことをやっていただきたい。職員が作った事をただ上塗りしているのではなにをやっているか分からないので、

議会の討論を聞いていれば素案を審議して作り上げているのだろうと信じていますので今後ともぜひ頑張ってやってもらいたと思います。

**二見(司会):** ありがとうございます。そうしますと二つとも要望ということで宜しいでしょうか。

**参加者:** はい。あまりきついこと言うと怒られると思ってやめました。

**参加者:** 要望なのですが、坂本さんの時に町長と町民とのトークをやりましたね。あれはなかなか良かったと思うのですが、村田町長はどうするのか。ぜひ議員さんからやるように勧めてほしい。年1、2回くらいでもやったらどうかと思います。要望です。

**小笠原:** 先日地区長さんとの会議で報告があったそうですが、今度の町長は出前町長室というのをやるそうです。各地区で。名前はふれあいトークではありませんが。

**参加者:** 予算の詳細の項目について、要望にします。防犯カメラの設置は今年度の予算に入ってますかということです。無ければ、来年度に反映してほしい。なぜか。大磯警察署の事件何件ありましたか。痴漢か何かで出ていましたね。ラディアンに来る途中のミニストップの駅前で買い物していた女性が夜間北口商店街を帰る時に後ろから痴漢される。それでも襲われた女性は何も言えないということがあった。昨年度もある議員さんに言ったのですが。

もう1点。菜の花祭りやっていますね。吾妻山の上にAED設置されてますでしょうか。厚木、川崎、横浜から来ていますね。もっと遠い人がいるでしょう。消防署の救急車来るまで3分かかる。人工蘇生する必要あったらAEDがいる。せせらぎ公園も、たとえ一人しかいなくても町の施設ですよ。ラディアンにはあるように聞いている。一台70万円かかるのです。でも素人でも誰でもできます。資格はいりません。(※当日、議員から回答しませんでした。吾妻山のAEDについては近々設置されます)

それから、理由と書いてありますね。条例提案理由と。なぜ2%下げるのかとか、その理由を書かなければならない。そっちの文章が入らないと。これは結果なんです。

**議長:** 条例提案理由は町が書いたものです。

**参加者:** それを町に言わないと。皆さんはプロなので、いろいろ勉強会とかで分かっているらっしゃるでしょうが、ここにゼロベースで来た住民に分かるように説明しなければなりません。それがこの主旨でしょう。これは文章能力の問題でしょう。そんなだったら2%ではなく、10%下げてもいいよ。そうしないと毎回、質問が出ますよ。

**二見(司会):** 本日はありがとうございました。アンケートをお願いいたします。